

平成26年度

# 青森県いきいき男女共同参画社会づくり表彰

青森県では、起業やNPO、地域活動などに積極的にチャレンジする女性や団体、そして男女がともに働きやすい職場づくりや、女性の能力発揮の促進に取り組む企業・事業所に対して、知事表彰を行っています。

ここでは、各分野で積極的に活動している女性及び団体、仕事と育児・介護の両立支援などに取り組む企業をご紹介します。

## 受賞者紹介



### 奨励賞

#### 「女性のチャレンジ部門」

起業やNPO活動、地域活動などにチャレンジし、活躍する女性個人及び団体・グループに贈られる賞です。

#### ＊ 石岡 百合子さん (弘前市) 株式会社JOY 代表取締役



#### 女性や若年者のキャリア形成支援、企業の人財定着に貢献

平成8年、パソコンスクールを起業し、会社経営のかたわら、キャリア・デベロップメント・アドバイザー(CDA)の資格を生かし、県内各地で、女性の再チャレンジ支援、若年者の就労支援、高校生のキャリア教育などに携わってきました。

また、企業に対し、企業側と働く側の意識のマッチングのためのアドバイスを行うほか、ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)による働き方の見直しを推奨し、従業員の士気向上や人財定着に貢献しています。

#### ＊ 佐藤 イネ子さん (中泊町) 合同会社イネ子の畑から 代表社員



#### トマトの産地化などにより 地域農業の活性化に貢献

水稲と野菜の複合経営に早くから取り組み、トマトの産地化や、夏の大玉1果穫りメロンの生産、冬の農業としてのアスパラ促成栽培等を進めるなど、地域農業の活性化に貢献してきました。

また、「給食おもいやり隊」を結成し、地元農産物の美味しさや農業の魅力を子どもたちに伝える活動を行ってきました。

平成24年に合同会社を設立し、農業の6次産業化に取り組んでいるほか、VIC・ウーマンや農業経営士として指導的役割を担い、現在も活躍しています。



#### ＊ つつじ生活改善グループ (むつ市)



#### 地域の農・漁・商工を 結びつけた活動を展開

下北半島の伝統的な保存食である「かんなかけいも」づくりを始め、脇野沢地区の食材を活用した加工品づくりや、体験型のグリーン・ブルーツーリズムに取り組み、観光客の集客に貢献しています。

平成20年に開店した「農漁家れすとはうすつつじ」では、積極的に商品開発を行うとともに、脇野沢地区の農産物・水産物を活用したメニューを提供しており、地域の農業・漁業を観光に結びつけた活動を展開しています。



詳しくは県庁HPをチェック!

26いきいき

検索



## 奨励賞

### 「企業の職場づくり部門」

女性の能力発揮、仕事と育児・介護の両立支援など、男女がともに働きやすいワーク・ライフ・バランスの実現に向けた活動に積極的に取り組んでいる事業所に贈られる賞です。

#### ＊ 株式会社福萬組（十和田市）



#### 女性目線で現場環境の 点検を行うパトロール隊を結成

「建設業=3K（きつい・汚い・危険）」というマイナスイメージを払拭するため、女性目線で現場環境の点検を行う「みんなの現場をピカピカ隊」を結成し、作業環境の改善や建設業のイメージアップ、従業員が働きやすい職場環境づくりを進めています。



#### ＊ 社会福祉法人温和会（青森市）



#### 従業員たちが 休暇を取りやすい環境・風土を形成

若い女性職員が多く働く職場であり、結婚・妊娠・出産の段階にいる女性たちが長く働き続けられるよう、平成21年から「両立支援相談窓口」を設置し、育児や介護に係る休業後の職場復帰等の相談に応じています。

また、平成22年に男性による育休取得実績があるほか、子の看護休暇を女性職員だけでなく男性職員も取得しており、育児・介護等の休暇が取りやすい環境・風土ができています。



## 平成26年度内閣府 「女性のチャレンジ賞」表彰

### 受賞者紹介



#### ＊ 女性のチャレンジ支援賞

#### ＊ 株式会社みちのく銀行（青森市）

多様な人材を活かし、最大限の能力を発揮させようという「ダイバーシティ」の考えの下、銀行業務の各分野で女性を積極的に登用しています。現在、女性支店長が11名いるほか、課長職以上の女性管理職は全体の21%となっています。

また、女性行員のみで構成する『〈みちぎん〉ダイバーシティ推進チーム「スマイリリーズ」』、女性目線での金融サービスの企画や、キャリア開発研修の開催など、女性行員の活躍推進に向け精力的に活動しています。



#### ＊ 女性のチャレンジ賞 特別部門賞「女性が輝く、地域が輝く」

#### ＊ サンフェスタいしかわ友の会（弘前市）

台風被害による所得減少を防ぐため、直売に関心のあった女性たちが集まり、地域のJA職員と連携して直売活動を開始しました。現在では、それぞれが得意な分野で活躍できるよう、野菜や花き、民芸などの10分野から成り立つ「部会制」を活用し、サンフェスタいしかわの大幅な収益拡大に貢献しています。

また、将来の農業の担い手育成にも力を入れており、地元の大学と連携するなど、地域ぐるみの活動も積極的に展開しています。

